

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

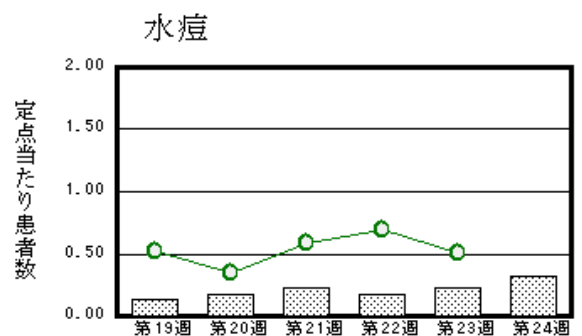
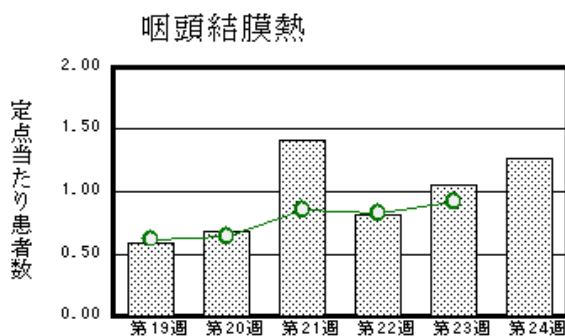
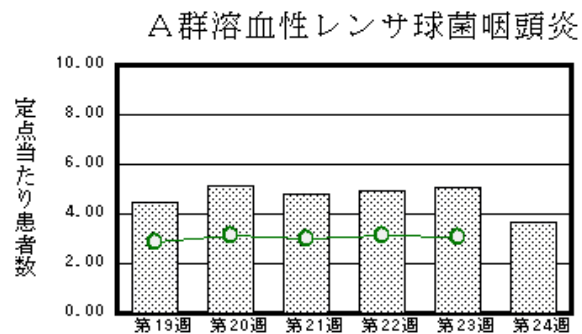
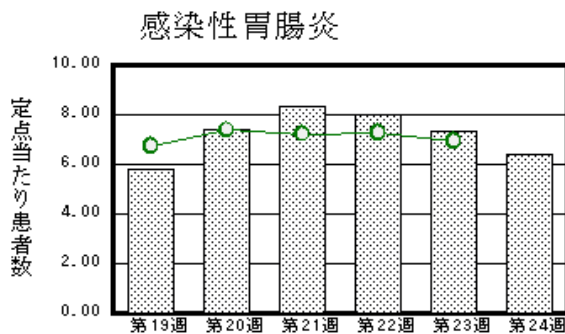
<週報> 第24週 (平成30年 6月11日～6月17日)

発行日：平成30年6月20日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎141名(6.41名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎81名(3.68名) ③咽頭結膜熱28名(1.27名) ④水痘7名(0.32名) ④ヘルパンギーナ7名(0.32名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(141名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(81名) ③咽頭結膜熱(28名) ④水痘(7名) ④ヘルパンギーナ(7名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は141名です。定点当たり報告数は減少しました(7.36名→6.41名)。地域別にみると、二州地区12.00名、福井地区8.29名、丹南地区5.80名、坂井地区4.33名、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は減少しました(5.09名→3.68名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、二州地区6.00名、坂井地区5.33名、丹南地区3.60名、福井地区2.00名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は28名です。定点当たり報告数は増加しました(1.05名→1.27名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、坂井地区1.67名、奥越地区1.50名、二州地区1.33名、福井地区0.86名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は7名です。定点当たり報告数は増加しました(0.23名→0.32名)。地域別にみると、二州地区0.67名、福井地区0.57名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第22週号(5月28日～6月3日)要点

発生動向総覧	<第22週> 流行性角結膜炎の定点当たり報告数は第19週以降かなり多い状態が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラウイルス病-コンゴ民主共和国/診断未確定の疾患-ウガンダ
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:百日咳6名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第24週 平成30年6月11日(月)～平成30年6月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(23週)
インフルエンザ [*] (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)		2 0.40					2 0.06	7 0.20	569 0.12
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	4 0.57						4 0.18	14 0.64	944 0.30
	咽頭結膜熱	6 0.86	5 1.67	3 1.50	9 1.80	4 1.33	1 0.50	28 1.27	23 1.05	2904 0.92
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	14 2.00	16 5.33	15 7.50	18 3.60	18 6.00		81 3.68	112 5.09	9720 3.08
	感染性胃腸炎	58 8.29	13 4.33	3 1.50	29 5.80	36 12.00	2 1.00	141 6.41	162 7.36	21924 6.94
	水痘	4 0.57			1 0.20	2 0.67		7 0.32	5 0.23	1595 0.51
	手足口病	1 0.14			2 0.40			3 0.14	16 0.73	3517 1.11
	伝染性紅斑								3 0.14	843 0.27
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33		2 0.40		1 0.50	6 0.27	13 0.59	1890 0.60
	ヘルパンギー ナ			2 1.00	5 1.00			7 0.32	3 0.14	886 0.28
	流行性耳下腺 炎	2 0.29			3 0.60			5 0.23	1 0.05	581 0.18
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			11 0.02
	流行性角結膜 炎									720 1.03
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎						1 1.00	1 0.17		82 0.17
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)					1 1.00		1 0.17		
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)				1 1.00			1 0.17	1 0.17	46 0.10
	インフルエンザ (入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第24週 平成30年6月11日(月)～平成30年6月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)
～5ヶ月		～5ヶ月		1		1							～5ヶ月			1					
～11ヶ月		～11ヶ月		1		3				2	1		～11ヶ月								
1歳		1歳	1	19	2	36		1		1	4	1	1歳								
2歳		2歳	2	1	6	21				2	1	2	2歳								
3歳		3歳	1	4	7	23	1	1			1	1	3歳								
4歳		4歳		2	16	12	3						4歳							1	
5歳		5歳			21	10		1				1	5歳								
6歳		6歳			6	11	1			1			6歳								
7歳		7歳			4	2							7歳								
8歳		8歳			4	5							8歳								
9歳		9歳			5	4	2						9歳								
10～14歳	2	10～14歳			9	9							10～14歳								
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳						1		
20～29歳		20歳以上			1	3							20～29歳								
30～39歳													30～39歳								
40～49歳													40～49歳								
50～59歳													50～59歳								
60～69歳													60～69歳								
70～79歳													70歳以上					1			
80歳以上																					
合 計	2	合 計	4	28	81	141	7	3		6	7	5	合 計			1		1	1	1	
前期計	7	前期計	14	23	112	162	5	16	3	13	3	1	前期計								1
当期間/前期	0.29	当期間/前期	0.29	1.22	0.72	0.87	1.4	0.19		0.46	2.33	5	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	1	***
増減数	-5	増減数	-10	5	-31	-21	2	-13	-3	-7	4	4	増減数			1		1	1		

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患